

イノベーションに最も適した国を目指す 名古屋大学シンポジウム

2015年
4月8日

(水)

14:00~17:20

参加費:無料

懇親会費:3500円

本シンポジウムでは、2014年ノーベル物理学賞に輝いた名古屋大学・天野先生が進めてこられた青色LED研究開発の経験、及び、我が国の科学技術イノベーション総合戦略に基づき、実現すれば産業や社会のあり方に大きな変革をもたらすハイリスク・ハイインパクトな挑戦的研究開発を推進するために創設された内閣府・革新的研究開発推進プログラム (ImpACT) の取り組みの紹介を行います。この2つの事例紹介を通じて、真に「イノベーションに最も適した国」の実現を目指すために、我が国の各界が今後イノベーションに取り組む際の行動モデルとは何であるかを検証することを目的として開催いたします。



会場：名古屋大学ES総合館1階ESホール
(地下鉄名城線 名古屋大学駅下車 徒歩5分)

【特別講演】天野 浩 教授 2014年ノーベル物理学賞受賞

14:15~15:05 『青色LEDが変えた社会』

開会挨拶 14:00~14:05 松尾 清一 名古屋大学総長
内閣府挨拶 14:05~14:15 科学技術イノベーション総合戦略について
久間 和生 内閣府・総合科学技術・イノベーション会議議員 (予定)

＜第1部＞ 非連続イノベーションを超える！

【特別講演】 14:15~15:05

『青色LEDが変えた社会』

天野 浩 名古屋大学工学研究科教授 2014年ノーベル物理学賞受賞

【ImpACT宮田プログラムの紹介】 15:05~16:20



○「進化を超える極微量物質の超迅速多項目センシングシステム」プログラム全体計画
宮田 令子 プログラムマネージャー・名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部特任教授

○「進化を超える極微量物質の超迅速多項目センシングシステム」各プロジェクト紹介

・InSECT-細菌・ウイルス

川合 知二 プロジェクト1リーダー・大阪大学産業科学研究所特任教授

・InSECT-有害低分子

都甲 潔 プロジェクト2リーダー・九州大学システム情報科学研究院主幹教授

・InSECT-PM2.5

馬場 嘉信 プロジェクト3リーダー・名古屋大学工学研究科教授

＜第2部＞ 非連続イノベーションを超えた先の産業や社会のあり方

【ImpACT PMを交えたパネルディスカッション】 16:25~17:15

パネラー 天野 浩



佐橋 政司 プログラム・マネージャー(東北大学リサーチプロフェッサー)
「無充電で長期間使用できる究極のエコIT機器の実現」

伊藤 耕三 プログラム・マネージャー(東京大学教授)

「超薄膜化・強靱化「しなやかなタフポリマー」の実現」

宮田 令子 プログラム・マネージャー、他



ファシリテーター 馬場 嘉信

閉会の辞 17:15~17:20 財満 鎮明 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部長・副総長

懇親会 18:00~19:30 (ES総合館1階 会議室)

【申込方法】氏名・所属・メールアドレス・懇親会参加の有無を以下のメールアドレス宛にお送り下さい。

送信タイトル「4/8シンポジウム申込み」 first-office@nanobio.nagoya-u.ac.jp

申込締切 2015年4月1日

主催 名古屋大学先端ナノバイオデバイス研究センター

後援 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部(予定)、名古屋大学協会の